

令和6年度女性審判員実技講習会開催報告について

(一社) 福島県バスケットボール協会 審判委員会

【開催日時】 令和7年2月23日(日)・2月24日(月祝)

【開催場所】 相馬市スポーツアリーナそうま

【講師】 JBA公認1級インストラクター 古川俊和
JBA公認2級インストラクター 齋藤文弥 高田緩奈 石河宏美

【使用大会】 福島東稜 AMBITIOUS CAMP

【参加者】 9名

当委員会では、去る令和7年2月23日(日)・2月24日(月祝)に女性審判実技講習会を開催しました。

この実技講習会では女性審判員の普及と育成を目的に、福島東稜高校主催AMBITIOUS CAMPの試合(8分ハーフゲーム)を用いて実施しました。受講生の皆さんが実戦を通して、講師からのアドバイスを受けて真剣に審判をする姿や、審判控室やコートサイドで参加者同士のコミュニケーションが活発に行われていたことが印象的でした。またお子様連れの参加があり、審判控室に託児スペースを設けたことも新たな取り組みとなりました。事後アンケートでは受講生全員から「参加してとても良かった」「また参加したと思う」との回答があり、審判技術の向上や女性審判同士の交流の場として大変有意義な講習会になったと感じております。

今後もこのような機会を通じて、女性審判員の普及と育成に取り組んでまいりますので、御理解と御協力を宜しくお願い致します。

【受講生からの感想】一部掲載

- 参加にあたっては、非常に緊張して臨みましたが、初めにお声がけいただく中で、肩肘張らずに、何でも聞いてとお話しいただいて、不安なく審判をすることができました。失敗や、できないことを恐れずに審判をすることで、自分に足りないところや改善すべきところを客観的に考えることができました。今回の講習会で得たことを、今後の審判活動に生かしていきたいと思えます。
- 基本的なルールもあまりわからないまま審判をしていたので、誰がどこをみるかの役割のことや、プレーを見る立ち位置のことなど、とても細かく教えていただき、少し自信ができました。どんどん経験して少しでも吹けるようになりたいと思いました。
- 審判講習会では、様々なことを教えていただき、とても勉強になりました。審判員の方々は色々なことを考えながら、判断されていることを知り、私も審判の練習にもっと取り組みたいと思いました。今回、ほぼ初めて審判をしましたが、皆様が優しく教えてくださり、褒めてくださり、とても嬉しかったです。また参加したいです。
- 今回、初めて審判をする方とレフリーをするなかで安心して思いっきり判定ができるようもう少し笛を鳴らしても良かったかと思いました。来年度からB級審判員ということで今まで以上に自覚と責任をもって取り組んでいきたいと思えます。
- 試合中確認すべきこと、立ち位置、ジェスチャーについて等、細かいところまで丁寧にご指導いただき、本当にありがとうございました。1日目の午前中のみという短い時間でしたが、とても多くの学びを得ることができました。課題点を明確にすることができたので、この経験を今後の審判活動に活かしていきたいと思えます。

【講習会の様子】

